

社会资本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月18日

計画の名称	岩沼市内における通学路の安全性を確保する社会资本整備（防災・安全）（重点）										重点配分対象の該当	<input type="checkbox"/>
計画の期間	令和06年度～令和07年度（2年間）										重点配分対象の該当	<input type="checkbox"/>
交付対象	岩沼市										重点配分対象の該当	<input type="checkbox"/>
計画の目標	岩沼市は通学路の安全確保に向けた取組を行うため、関係機関と連携体制を構築し、通学路交通安全プログラムを策定し、通学路合同点検を実施のうえ、安全対策が必要な箇所を選定している。 当該プログラムにおける危険箇所の安全対策を行うことで通学路の安全性を確保する。										重点配分対象の該当	<input type="checkbox"/>
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,000	A	1,000	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
				当初現況値	中間目標値	最終目標値			
		R6	R7						
1	平成27年度岩沼市通学路安全点検において市が行うべきと公表された対策必要箇所に対して、対策を実施した割合を42%（R6）から47%（R7）に向上させる。 市が行うべき対策必要箇所に対して、対策した箇所数を確認する。 対策を実施した個所/市が行うべきと公表された対策必要個数×100	42%	%	47%					

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靭化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況				
		R06	R07	R08	R09	R10													
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	岩沼市	直接	岩沼市	S街路	改築	朝日竹の里線（2）	拡幅（歩道設置）L=0.25km	岩沼市	■ ■				1,000		—	
																	1,000		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	328,405				
計画別流用増△減額 (b)	49,500				
交付額 (c=a+b)	377,905				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	164,799				
翌年度繰越額 (f)	213,106				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 岩沼市内における通学路の安全性を確保する社会資本整備（防災・安全）（重点）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との整合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ②目標の客觀性・具体性・地域性 1) 数値目標や指標を用いるなど、客觀的かつ具体的な目標となっている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ②目標の客觀性・具体性・地域性 2) 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が得られることが確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境 1) 計画・事業の熟度が十分である。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	<input type="radio"/>